



杉二だより

令和3年度 6月号
 杉並区立杉並第二小学校
 〒166-0016 杉並区成田西 3-4-1
 TEL 03-3313-0564
<http://www.suginami-school.ed.jp/sugi2sho>



「一人一台タブレットPCで、学びが変わる」

今年度、初めてのオンラインスクールに、ご理解ご協力いただき、ありがとうございます。1年生は〇×クイズ、2年生は国語「いなばの白うさぎ」、3年生は読み聞かせ、4年生は道徳、5年生は富士移動教室の事前学習発表会、6年生は友達紹介と、各学年で工夫した学習を行いました。本校では、年間4回土曜授業でオンラインスクールを実施し、自然災害による臨時休業やコロナ等感染症蔓延による学級閉鎖に備えています。昨年度は、ご家庭の通信機器で実施しましたが、今回3年生以上は、配布のタブレットPCで挑戦しました。1、2年生のタブレットPCは、ご家庭に持ち帰るための設定変更が必要なため、ご自宅の通信機器を使っていたいただきましたが、7月のオンラインスクールは、配布のタブレットPCが使用できる見込みです。今後も、「失敗を恐れず、試行錯誤し、皆で協働する」という姿勢で、教育活動を推進してまいります。

さて、4月に一人一台のタブレットPCを、子供たちに配布した時の光景が忘れられません。子供たちは、まるで、赤ちゃんを抱えるかのようなしぐさと気持ちで、タブレットを受け取り、担任の説明を真剣に聞いていました。本校では、子供たちにタブレットPCを渡す時に、3つの約束をし、署名をする儀式を行います。タブレットがいつも側にある生活と向き合う決意を、一人一人にしっかりと固めてほしいからです。

その約束は、「①学習のためだけに使います。②健康に気を付けて、時間を守って使います。③人にいやな思いをさせたり、傷付けたりしないように、正しく使います」というものです。今後、子供たちにとって、タブレットPCは身近にある文房具の一つとなるでしょう。しかし、よい面ばかりではありません。一人一人が、どう正しく使うかが求められます。また、タブレットPCが配布されたからと言って、いきなり、全てタブレットPCでということではありません。鉛筆やノート併用のハイブリット方式で、学習に活用していく予定です。また、今回配布したタブレットPCは、完成されたものではありません。使いながら、子供たちの実態に合ったものに、仕様変更していく予定です。よって、配布1年目、2年目、3年目と子供たちの使い方も学び方も、大きく変わってくると感じています。

さて、学習に対する子供の理解度は様々です。できる限り「個別最適化の学習」を進めていくために、本校の特色ある教育活動の予算を活用して、学習教材「ナビマ」をタブレットPCに入れる予定です。「ナビマ」は、学習内容の理解度に応じて、課題を選択してくれるリコメンド機能が付いている学習教材です。学習の場が学校から家庭へと、学習の時間が平日から休日へと大きく広がるとともに、AIを活用した個に応じた学習が展開できると期待しています。

6月のあいさつ標語

〇おはようを たくさん言えた きもちいい

6年生 児童作品

〇あいさつで しあわせのかげ ふいてくる

2年生 児童作品

6月の生活目標

「思いやりや助け合いの心をもとう」

杉二の子供たちは、どの子も優しい心をもち、その心を日々育てています。

でも、心は目に見えないので「言葉や行動」で「見える形」にして相手に伝えるようにします。まずは、身近な友達に、さらに下級生や地域の方々にも伝えていくといいですね。みんなの心をつなげて、いい学校、いい町をつくっていきましょう。